

平成29年度事業計画書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

社会福祉法人 こぼと会

放課後児童育成事業

平成 29 年度 放課後児童育成事業 事業計画

新たに西落合小学童を含めた 5 学童の運営がスタートしたが、各施設庁をはじめ職員の協力を得て、課題に対して真摯に対応する法人カラーが地域に浸透し始めている。これは何よりの財産であり、職員一人一人の理念の追求の結果あったことだと感動している。

29 年度は、今までの基礎をもとにより専門性の高い細分化された研修体制、連携体制を構築すべく横断的なつながりの構築に力を入れていきたい。そのために職員の経験別に合わせた人材能力の底上げを図り、こぼと会としてのブランド構築を明確にしていきたい。

理事 元井 由隆

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア 月別育成予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 294日
24	24	26	25	26	24	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26	24	23	23	23	26	

イ 育成計画

多摩市学童クラブ指導要領による指導目標

- 自分のことは自分でできる子ども
- みんなと協力できる子ども
- 命の大切さや心の痛みが分かる子ども
- いきいきと自分を表現できる子ども

【余暇活動】・・・子どもは遊びを通して、自信や創造性、仲間関係を発展させていきます。その原理を大切に児童館、学校と協力しながら環境を整え、子どもが心と身体を十分に働かせる活動を展開する。

【生活指導】・・・子どもの生活にとって一番大切なことは、安心して過ごせること。その為に毎日同じことを繰り返し、複数の大人が同じ思いで育成にあたることを誠心誠意築き上げていくことが、子ども達の秩序感覚を育てる事となり、自立した生活習慣に大きな影響を及ぼすことと考えます。

【学習指導】・・・学校との連携を重要視する中で、個人的な指導が必要とされる子どもには計画的な指導を行う。全体的には登所後、毎日宿題をする時間を設け、自主的学習態度の養成の習慣付けを図る。

【安全指導】・・・地震、火災等の緊急災害時の指導。及び登降所時の交通安全指導・留守番時の防犯安全指導を行う。

児童の育成に対して「感覚統合」「ABC行動分析」「身体の発達」「脳の特性」など科学的な根拠に基づいた見立てのもと職員間や保護者との共通理解を語る。

また、四つの理念に沿った中期計画から年次計画を立てて5つの学童クラブ全体の目標や施設目標を設定し日々の育成に生かしていく。

島田療育センター主催の研修やNPファシリテーター、カウンセリング、感覚統合ABC行動分析等の養成講座への職員派遣や報告会を行うことによってより専門性を高めていく。

ウ 地域事業

法人の使命の一つである「地域への責任」を基本とし児童や保護者のみならず近隣の保育園や幼稚園との交流、また小学校や中学校との連携を図りながら協力する。所轄の児童館や該当地区の青少協や運営連絡協議会、自治会、関係施設などと連絡を密にしてお互いを理解し協力体制が取れるように心がける。

保育園を母体とする特性を活かし親子広場や母親支援等の会場提供や助成を行う。社会福祉法人として地域に貢献できる諸事業の核となるよう繋がりを築く。

夏祭り、どんど焼きなど地域行事への参加

エ 主な行事予定

- 4月 新入生歓迎会・保護者会
- 5月 引き渡し訓練・防犯指導・子ども面接
- 6月 造形指導（アート田中）・個人面談
- 7月 ふるさと祭り（父母共催）・昼食会（父母共催）・造形指導（アート田中）
- 8月 異年齢交流（あおぞら保育園・愛宕南）・流しそうめん
- 9月 防災訓練、造形指導（アート田中）交流会（かおり保育園・落合第二）
- 10月 懇談会、CAP（父母共催）
- 11月 お店屋さん
- 12月 クリスマス会、造形指導（アート田中）・餅つき（父母共催）
- 1月 学年会議、新入所面談
- 2月 学年会議、異年齢交流（こぼと第一保育園・諏訪南）、遠足
- 3月 学年会議、進級お祝い会、春祭り（児童館共催）、新入所説明会

毎月・・・誕生会

オ 栄養管理（おやつ）

栄養、量のバランスを考える

手作り、家庭的献立や季節感を考慮しての提供

昼食時の味噌汁の提供

カ 安全管理

安全教室（年6回実施）

防災訓練・引き渡し訓練（5月10日）

登所時の見守り（新一年生の学校へのお迎え）

降所時のパトロール

登降所のルート整備

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

- ・施設長 1名
- ・常勤 2～3名
- ・嘱託 1～5名
- ・臨時 3～6名（支援児対応）

イ 健康管理

- ・健康診断 年 1回
- ・余暇指導やスポーツ行事

ウ 職員会議

- ・施設長会議 月 2回 第二金曜 9:00～12:00 第三金曜 9:00～10:30
- ・学童会議 月 1回 第三金曜 10:30～12:00
- ・連絡調整会議 年 5回

エ 研修計画

- ・法人全体研修（ファシリテーターとしてコンサルの深代氏による職員全員対象）
- ・自主研修（理念・感覚統合・ABC行動分析など）
- ・放課後児童支援員認定資格研修参加
- ・多摩市児童青少年課内研修への参加
- ・学童クラブ全体・各エリアの勉強会への参加
- ・関係団体の講演・研修への参加
- ・職員交流

オ 退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・多摩市勤労市民共済会加入
- ・東京都社会福祉協議会従事者共済会加入
- ・健康検診受診
- ・職員のリフレッシュに伴う食事代等の助成（半額負担）

(施設管理)

- ・事務、会計、労務 本部事務管理の下行う。
- ・設備関係 随時施設内安全点検を施設長が実施する。
- ・備品、用品 子どもの状態に合わせた遊玩具の選定を行う
共同購入または各施設の独自予算で購入する。

(災害対策)

- ・避難訓練の実施
全体訓練 引き渡し訓練（警戒宣言発令に合わせた訓練） 月 1回の避難訓練
防災設備の点検 : 消火器点検
非常食糧の備蓄 : 学童クラブ児童と職員 2日分